

通級だより



静岡聴覚特別支援学校

通級指導教室

2025年 7月号 文責: 芦澤



夏休みを楽しむ準備はできていますか？



夏休みは、普段体験することのできないさまざまなことに挑戦できる絶好の機会です。補聴器・人工内耳を装着しているお子さんも、管理上の注意点や対応方法をしっかり確認することで、さまざまな体験を楽しむことができます。どんな楽しみ方ができるか考えてみませんか？

登山をするとき

五感を使った経験は記憶に残りやすいと言われています。自然の中では、五感が刺激されることで、普段感じることのできない匂いや音などを感じることができます。「風の匂いがするね。」「雲が近くに感じられるね。」「鳥がピーピー鳴いているね。」など、経験したことを言葉にして家族や友達と共有することによって、知識を広げたり言語力を高めたりすることにつながります。

補聴器・人工内耳ともに、汗や結露による故障を防ぐための方法として、休憩の際には乾いたタオルで拭くようにし、登山後は細部までしっかり確認するようにしましょう。

人工内耳の動作保証範囲は、標高 3000mまでとされています。標高 3000mを超えると、動作不良を起こす可能性があるとのことですが、電源を切って携行することは問題ないとされています。リュックに入れて持ち歩くことが予想されますので、管理方法も考えておくといいですね。また、活動後は、補聴機器の汚れを拭き取ったりしっかり乾燥させたりするなど、丁寧な手入れをすることで、その後の生活も安心して過ごすことができます。

飛行機に乗るとき

飛行機には、補聴器・人工内耳を装着したまま搭乗することができます。保安検査場の金属探知機のゲートも装着したままで大丈夫ですが、ゲートの感度や補聴器の種類によってはセンサーが反応してしまう場合もあるようなので、事前に係の人に補聴器・人工内耳を装着していることを伝えておくことで安心です。人工内耳装着者は、装着者カードを準備しておくことでより安心です。

実践的な体験ができる機会となりますので、ぜひお子さんから発信するように促してみてください。近くで大人が見守ってくれているという安心感がある環境の中で発信し成功体験を積むことによって、自信をもって自ら発信する力を身に付けてもらえたらと思います。

機内では、状況に応じて電源を切ったり Bluetooth 機能をオフにしたりすることが必要な場合があります。航空会社の規定を確認したり、客室乗務員の案内を聞いたりして対応しましょう。また、補聴器用の空気電池は、カウンターでの預け入れも機内持ち込みも可能ですが、補聴器・人工内耳の充電器は、タイプによっては預け入れができない場合があります。使用している充電器のタイプと航空会社の規定を確認して、事前に準備をしましょう。海外に渡航する場合は、旅行先のコンセント形状に合った変換プラグや変圧器を必ず用意しましょう。

充実した夏休み・2学期にするために…

夏休みの時間を有効に活用することで、さまざまな力を伸ばしたり、夏休み以降の学習の充実につながったりすることができます。

夏休み前に学校でできること

【保護者のみなさん】

登校最終日には、学校で使用していた充電機器や補聴機器のケース等をお子さんが忘れずに持ち帰るように促してください。



【在籍校の先生方】

補聴器・人工内耳、ロジャーなどの補聴機器について、気になる点や心配な点があった場合には、保護者に伝え、夏休み中に確認してもらうようにしてください。

夏休み明けに水泳や校外学習等の活動が予定されている場合には、活動時の注意点や対応方法について事前に本人・保護者と確認しておく心安いです。



～お子さんが、2学期の学校生活を安心安全に取り組むことができるように

御支援・御協力をよろしくお願いいたします～

夏休み中に御家庭でできること（補聴機器の確認や耳の状態把握）

★補聴器・人工内耳、ロジャーなどの補聴機器の状態が良好であるか確認しましょう。

【補聴器】電池ホルダー部分に錆ができていませんか？

➡必要に応じて販売店でメンテナンスを受けると安心です。

【人工内耳】サウンドプロセッサ、ケーブルに損傷はありませんか？

➡必要に応じて医療機関やメーカーのサポートセンターに相談しましょう。

【ロジャー】送信機・受信機に異常はありませんか？

※実際にロジャーを接続して、送信機の声が届いているか確認しましょう。

➡異常が見られる場合は、購入店で見てもらいましょう。また、夏休みが明ける直前には、充電がしっかりされているか確認し、登校初日から良好な補聴環境で学校生活を再開できるようにしましょう。

★定期的に病院に行きましょう。

聴力は、身体の成長などの変化によって変動する場合があります。また、耳垢が詰まって聞こえにくくなっていたり中耳炎によって聴力が低下してしまったりすることもあります。定期的に病院を受診して耳や聞こえの状態を良好に保つように心掛けましょう。

➡病院の受診、補聴機器の修理や買い換え手続きなどを行った場合は、在籍校の担任の先生と通級指導教室担当者に伝えてください。また、聴力検査をはじめとする諸検査を受けた場合には、適切な支援・指導につなげるために通級指導担当者とは情報共有をしていただけたらと思いますので、通級指導の際に結果をお持ちください。

《お知らせ》

10月18日(土)に「第2回通級生の集い」を行います。日が近づきましたら、コクーで出席確認をさせていただきます。今回も楽しい交流活動を計画しておりますので、お子さんが出席できるよう御理解、御協力をお願いいたします。

夏休み中も聞こえのことなど、気になることがありましたら御相談ください。